

ソニー生命保険株式会社

〒107-8585 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館 <http://www.sonylife.co.jp> (広報部) TEL: 03-3475-8813

平成 25 年 12 月 20 日

ソニー生命保険株式会社

公式 HP のシニア向けコンテンツ「50 歳からのリタ活！」内に新たに『リタ活マネー診断』を公開

～ リタイア後に楽しく充実した日々を過ごすために、リタイア後の資金について考えてみましょう！ ～

ソニー生命保険株式会社(社長 井原 勝美)は、当社ホームページのシニア向けコンテンツ「50 歳からのリタ活！」に、新たなコンテンツとして『リタ活マネー診断』を公開しましたのでお知らせいたします。

【概要】

当社では、「リタイアしてからの人生を充実させる活動」を「リタ活※」と名付け、「シニアライフプランニング」を提案しています。「シニアライフプランニング」をわかりやすく体験し、理解していただくためにシニア向けコンテンツ「50 歳からのリタ活！」を平成 24 年 4 月から公式ホームページ内で公開し、ご好評をいただいております。

今回、リタイア後に楽しく充実した日々を過ごすために、リタイア後の資金について考えるコンテンツとして『リタ活マネー診断』を追加し、本日公開いたしました。

「リタ活マネー診断」

URL : <http://www.sonylife.co.jp/ritakatsu/money/>

※リタ活とは・・・ソニー生命では、「就活」、「婚活」の次に来るものは「リタイアしてからの人生を充実させるための活動」であると考え、それを「リタ活」とネーミングいたしました。ソニー生命は「長生きをすることが幸せだ、と心から言える世の中にしたい」という思いの実現に向け、「リタ活」を応援してまいります。

【制作の背景】

定年退職や子どもの独立などを経て、充実したシニアライフを過ごすためには経済的な準備が必要ですが、現状を把握するために、ソニー生命では 50 歳～79 歳の男女 1,000 名を対象に「シニアの生活意識」をテーマにアンケートを実施し、シニアライフを過ごすための準備がどの程度整っているか調査しました。

その結果、経済的な準備としての《年金・預金・資産・生活費などの計画》で「準備は整っている」と回答した割合が 38.3%となり、半数以上の人は「準備は整っていない」と感じていることがわかりました。

このような現状から、ソニー生命ではリタイア後に楽しく充実した日々を過ごすために、リタイア後の経済的な準備について考えるきっかけを提供できるコンテンツ『リタ活マネー診断』を制作し、公式ホームページ内で公開いたしました。

調査結果の詳細は当社ホームページをご覧ください。

「シニアの生活意識調査」

URL : http://www.sonylife.co.jp/company/news/25/nr_130925.html

「50 歳からのリタ活！」は、今回新たに『リタ活マネー診断』を追加したことで、より充実したコンテンツとなりました。楽しみながら、シニアライフを考えるきっかけとしていただければと考えています。この機会にぜひお試しください。

以上

<お問い合わせ先> 広報部広報課:03-3475-8813

「ライフプランナー」および「ライフプランナーバリュー」は、ソニー生命の登録商標です。

ともに生きるということ
LIFEPLANNER VALUE.
ライフプランナーバリュー

【リタ活マネー診断 トップ画面イメージ】

URL : <http://www.sonylife.co.jp/ritakatsu/money/>

リタ活マネー診断

楽しく充実した日々を過ごすために、今のうちからきちんと資金について考えましょう。

ステップ1 65歳以降の生活を思い描く

ステップ2 これからの計画を立てる

ステップ3 やって安心! お金の対策

不安に思うのは、可視化できていないから。リタ活マネー診断で、あなたの現状を把握し、これからの計画を立てましょう!

4つの対策

- 対策1 収入をふやす
- 対策2 支出を減らす
- 対策3 資産をふやす
- 対策4 保険などで備え

⇒ **診断スタート**

■資金の収支を確認する

将来受け取る年金の見込額やリタイア後の支出を入力して、リタイア後の資金の収支を確認してみましょう。

リタ活マネー診断

ステップ1 リタイア後の資金をチェック!

現在の貯蓄で安心できるのは、66歳まで

収入 資産

ねんきん その他の収入 貯蓄

支出

2050万円 不足になります

■マネー診断結果を確認する

診断結果をみながらリタイア後の資金の収支やこれからの貯蓄計画を見直してみましょう。

リタ活マネー診断

ステップ2 貯蓄の計画をしよう!

あなたの診断結果

現在の年齢	50歳
リタイア後に暮らす年数	20年(～85歳) (平均寿命: 男性:79.00歳 女性:85.00歳 ※1)
現在の貯蓄	200万円 (※20代前半の平均貯蓄額は、1600万円 ※2)
年間収入	300万円 (※夫婦2人で平均267万円、単身で平均145万円 ※3)
年間支出	420万円 (※夫婦2人で平均324万円、単身で平均184万円 ※3)
年間収支	-120万円 (※夫婦2人で平均▲57万円、単身で平均▲39万円 ※3)
リタイア後の収入累計	5250万円
支出累計	7500万円
収支	-2250万円
毎年積立額	50万円 (※50代前半の平均積立額: 60万円 ※4)
積立期間	15年
運用利回り	0.30% (※過去5年平均10年長期国債利回り: 1.232% ※5)
これからの貯蓄額	768万円
まとまって入ってくるお金	500万円

トータルでの過不足 -773万円

お金の4つの対策

■資金準備計画を立てる

リタイア後に充実した生活を送るための資金の準備計画を考えてみましょう。

リタ活マネー診断

ステップ2 貯蓄の計画をしよう!

必要な貯蓄額: 2250万 現在の貯蓄額: 200万 不足額: 2050万

不足額 773万

- 余裕資金 0万
- これからの貯蓄額 (利息含む) 768万
- 現在の貯蓄の利息 9万
- まとまって入ってくるお金 500万

毎年積立額 0万 | 500万 | 50万円/年

積立期間 1年 | 15年 | 15年

運用利回り(実額) 0% | 5% | 0.3%

まとまって入ってくるお金 (退職金、相続など) 500万円

■4つの対策で考える

リタイア後に充実した生活を送るために、今からできるお金の4つの対策を検討してみましょう。

対策4 保険などで備える

突然訪れるリスクにどう備えるか! も、リタ活!の大事なポイントです。

50代から病気や怪我のリスクは高くなります。また、親の介護をはじめものごころから、同時に自分自身の介護や長生きへの備えにも目を向けなくてはなりません。備える方法として、預貯金、生命保険などが考えられますが、年金暮らしでの不安の一つが「お金がなくなる」ということです。いざというときに、経済的な理由で、思うような治療や介護が受けられない状況は避けたいものです。

医療保険、介護保険、個人年金保険など、目的ごとに備え方も違ってきますので、自分に必要な保障をこの機会に考えてみてはいかがでしょうか。

対策例

- 病気・けがのときの治療費のために医療保険に加入する
- 要介護状態になった時の介護費用のために民間の介護保険に加入する
- 終身にわたり年金が支払われる個人年金保険に加入する

公的年金の他に一生受け取れる年金があれば安心。

65歳

※1:厚生労働省「平成24年版高齢社会白書」※2:日本年金機構「平成24年国民年金・厚生年金基金の収支状況」※3:経済産業省「平成24年国民年金・厚生年金基金の収支状況」※4:日本年金機構「平成24年国民年金・厚生年金基金の収支状況」※5:日本年金機構「平成24年国民年金・厚生年金基金の収支状況」